

ふるさとの魅力発見!



真剣な面持ちで検定に臨む児童

笠松力検定 キッズ検定

1月11日、町内の小学6年生が授業の一環として笠松力検定を受検しました。

児童たちは、検定に向けて総合学習の授業や自宅での学習に取り組んだほか、笠松かるたや休み時間にお互いに問題を出し合あうなど、楽しみながら町に関する知識を深め、中学校進学を前に、笠松町全域について広く知る機会となりました。

検定本番も、日ごろの学習の成果を発揮してすらすらと解き進め、すべての児童が合格しました。

新成人の集い

1月13日、笠松中央公民館で新成人の集いが行われました。今年は241人が新成人となり、集いには189人が出席しました。

式典の後のオープニングセレモニーでは、新成人の代表者が作成したスライドショーに懐かしい写真が流れると、会場の各所で歓声があがりました。さらに恩師がサプライズで登場すると、ますます盛り上がり、中学校の卒業式で歌った合唱曲「証」を出席者全員で合唱しました。

続いて、ティーパーティーが行われ、久しぶりに会う恩師や友人との会話や写真撮影を楽しむなど、旧交を温め、会場は笑顔であふれていました。



お祝いの言葉を真剣な表情で聞く新成人



久々の再会にあふれる笑顔

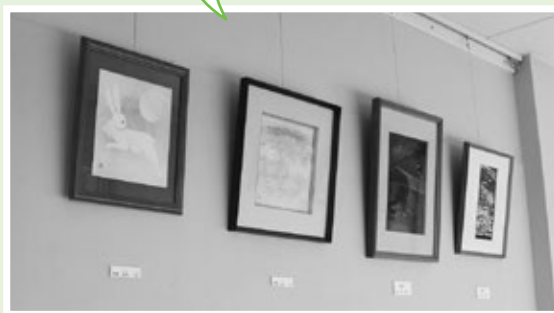
美術品を提供されました 藤田 力さん

藤田 力さん(東陽町)が、羽島郡内の児童・生徒のために羽島郡二町教育委員会へ美術品を提供されました。

- ・愛知県豊田市小原町(旧小原村)伝統の和紙の工芸品3点
- ・1枚の紙を1本の刀で切り出していく独特の作風の刀勢画2点

これらの作品は郡内の学校で順に展示されます。

郡内の児童・生徒へ



笠松小学校での展示風景